



# 高速しが

平成28年  
9月号

発行:滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

## 秋の全国交通安全運動

運動の期間:9月21日(水)から9月30日(金)までの10日間

※9月30日(金)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

### 運動の基本

## 『子供と高齢者の交通事故防止』

### 運動の重点

#### 1 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

- ・ 車に乗ればまず「シートベルト・チャイルドシート」という着用習慣を身につけましょう。
- ・ 前席は勿論、後部座席に乗車する人にもシートベルト着用を徹底しましょう。
- ・ 6歳未満の子どもには、体格に応じたチャイルドシートを正しく取り付け使用させましょう。



#### 2 二輪車の安全利用推進

- ・ 運転者は勿論同乗者も乗車用ヘルメットの適正な着用とプロテクターを着用しましょう。
- ・ 四輪に比べ加速が鋭い二輪車は、速度超過に注意しましょう。
- ・ 渋滞時の路側帯通行、渋滞車両の間をジグザグに追い抜く行為は絶対にやめましょう。

高速道路では、急加速、急制動、急な進路変更はしない!



#### 3 飲酒運転の根絶

- ・ 飲酒運転は犯罪であることをよく認識して、少しでもお酒を口にしたら運転は絶対にやめましょう。
- ・ お酒の出る会合には、車を運転していかないことを徹底しましょう。
- ・ お酒を飲んだ人には運転をさせてはいけません。
- ・ 飲酒運転の悪質・危険性・事故の悲惨さを家族で話し合しましょう。
- ・ 「ハンドルキーパー運動」に積極的に参加しましょう。



運動期間中、高速道路交通警察隊では、重大事故に直結する悪質・危険性のある速度超過、車間距離不保持、シートベルト非着用、携帯電話使用等の違反を重点にした交通指導取締りを強化します。



# 高速道路も危険が一杯!!

高速道路は、一旦走り始めれば休憩以外停車することなく目的地へ向かうことができる、実に便利な道路です。しかし、一旦事故が発生すると便利な道路は大渋滞を引き起こし、進むことも戻ることもできない全く不便な道路へと変身してしまいます。

交通事故の原因は、単調な故の漫然運転、誰よりも速くと急ぐあまりの速度違反や車間距離不保持などによるものが大半を占めています。また、事故後や故障などにより停止した後、高速道路上を歩いていて後続車両に、はねられる事故も発生しています。

高速道路の本線上は、時速100kmの高速で車が疾走する大変危険な場所であることを認識し、常に緊張感を持って安全運転に努めてください。

## 重大事故に直結する交通違反

### 速度超過

速度が速くなればなるほど停止するまでの距離が延びる他、一瞬の判断ミスが事故に直結する。

### 車間距離不保持

十分な車間距離をとっていないと、前車の急ブレーキ等に対して咄嗟の対応ができない。

### 携帯電話保持・使用

携帯電話を保持しての通話等は、前方への注視力が落ち、ハンドル操作にも影響を与える危険な行為です。

### シートベルト非着用

高速走行中の事故の衝撃は非常に大きく、車外放出される危険性が高いことから全席の着用が原則です。

## 事故や故障で緊急停車したときは

- ◆ ハザードランプを点灯し可能な限り車を路肩に入れる。
- ◆ 追突防止のため三角停止板や発炎筒を利用する。
- ◆ 救援を待つ間はガードレールの外など安全な場所に避難する。
- ◆ 路肩や本線上で事故当事者同士の話し合いをしない。
- ◆ 路肩でパンク修理やタイヤチェーンの脱着をしない。
- ◆ 本線上は絶対に歩かない、横断しない。
- ◆ トンネル内では、非常停車帯に停車させるか、可能な限りトンネル外の安全な場所に移動する。

など、後続車両に対する安全措置をとった後、本線車道・路肩以外の安全な場所に退避して救助を要請してください。

